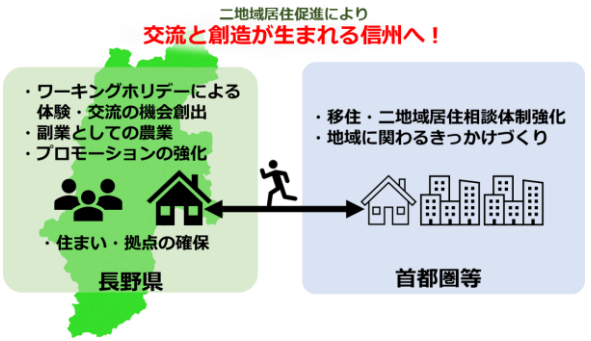
<table>
<tr><td>事業名称</td><td>多住・流動社会を先取した“交流と創造が生まれる信州”創出プロジェクト</td><td>事業計画期間</td><td>R７-R９年度</td></tr>
<tr><td>事業実施主体</td><td>長野県</td><td>交付対象事業費
（R７年度）</td><td>33,219千円</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="3">・デジタル化の進展等により、リモートワークや兼業、副業が普及する中で、必ずしも定住・定職にこだわらない「多住・流動」というライフスタイルを志向する人々を県内に呼び込むため、二地域居住の推進方策の具体化を図る。</td></tr>
<tr><td>具体的使途
（経費内訳はR７年度事業費）</td><td>【ソフト事業経費】
〇二地域居住を体験するプログラムを実施
・企画運営費（委託料）6,812千円
〇 「農業」を二地域居住先での仕事として発信するため体験会などを開催
・講師謝金、会場費等　2,207千円
・動画作成（委託料）　1,500千円
〇二地域居住・移住を促進するため、ふるさと回帰支援センターにおける相談
体制を強化
・相談業務・事務スペース（委託料）　7,941千円
・就職相談業務（委託料）　2,418千円
〇大都市圏の住民と地域を繋ぎ地域との関係性を構築するプログラムを開催
・企画運営費（委託料）4,313千円
〇情報発信の在り方の検討やスキルアップに向けた研修を実施
・企画運営費（委託料）　3,674千円
〇空き家の利活用に取り組む専門人材を育成する研修プログラムを開催
・企画運営費（委託料）　4,354千円</td><td>実施
体制</td><td> 
</td></tr>
</table>